農林水産業の六次産業化プロジェクトセンターの活動
〈Activity of Project Center for the 6th Industrialization of Agriculture, Forestry, and Fisheries〉

研究者紹介

センター長：板村　裕之（生物資源科学部・教授）
メンバー：紫藤　治，森田　栄伸，小林　裕太，直良　浩司，長井　篤，橋本　道男，千貫　祐子，山崎　雅之（医学部）
野中　資博，澤　嘉弘，小林　伸雄，江角　智也，松本　敏一，小林　和広，松本　真悟，門脇　正行，井上　憲一，保永　展利，城　惣吉（生物資源科学部）
アドバイザー：佐藤　利夫，中村　守彦，丹生　晃隆（産学連携センター）
事務補佐：明石　加奈子

Director : Hiroyuki Itamura(Professor, Faculty of Life and Environmental Science)
Members : Osamu Shido, Eishin Morita, Yuta Kobayashi, Koji Naora, Atsushi Nagai, Michio Hashimoto, Yuko Chinuki, Masayuki Yamasaki(Faculty of Medicine) Tsuguhiro Nonaka, Yoshihiro Sawa, Nobuo Kobayashi, Tomoya Esumi, Toshikazu Matsumoto, Kazuhiro Kobayashi, Shingo Matsumoto, Masayuki Kadowaki, Norikazu Inoue, Nobuyoshi Yasunaga, Sokichi Shiro (Faculty of Life and Environmental Science)
Adviser : Toshio Sato, Morihiko Nakamura, Terutaka Tansho (Collaboration Center)
Administrator: Kanako Akashi

概　　要

農林水産業の六次産業化プロジェクトセンターは，島根県の農林水産業と第六次産業の環境保全的経済発展と古事記や神話など歴史ロマンと物語性を持つ地域特産品を観光客誘致の起爆剤に育てることを目的としています。

The object of The Project Center for the 6th Industrialization of Agriculture, Forestry, and Fisheries' is to develop sustainable economy in the field of agro-forest fisheries and its 6th Industrialization, and to uprear regional special products, connected with the historical roman and narrative style described in "Kojiki" or myths, which act as a trigger for invitation of tourists into Shimane Prefecture.

特　色
研究成果
今後の展望

本プロジェクトでは，下記の4つのグループに分かれて，商品開発，商品の機能性の検証，市場開発を行っています。

①地域特産品の価値創出（小豆・エゴマ・西条柿・おろち大根・サツマイモなど）
②医食同源商品化（温泉水・ミネラルウオーター・エゴマなど）
③環境循環型技術開発
④地域ビジネス開発

平成25年度は島根大学発の産品だけではなく，県内産品の六次化と市場拡大，販売促進のために，ひろぎん経済研究所と共同して県内4箇所でワークショップを開催し，SWOT分析（商品の強み，弱み，機会，脅威などの面から討論し，売れる商品を目指す手法）を駆使して，商品開発，市場拡大の手助けを行いました。今後も研究によるエビデンスづくりと生産者が儲かる'商品作り'（六次化）を行い，地域活性化を目指します。

島根大学開発商品

●島根大学芋焼酎「神在の里」

●島根大学で品種改良した「出雲おろち大根」

●柿エキスを利用した「晩夕飲力」

ワークショップでの儲かる商品に向けての話し合い